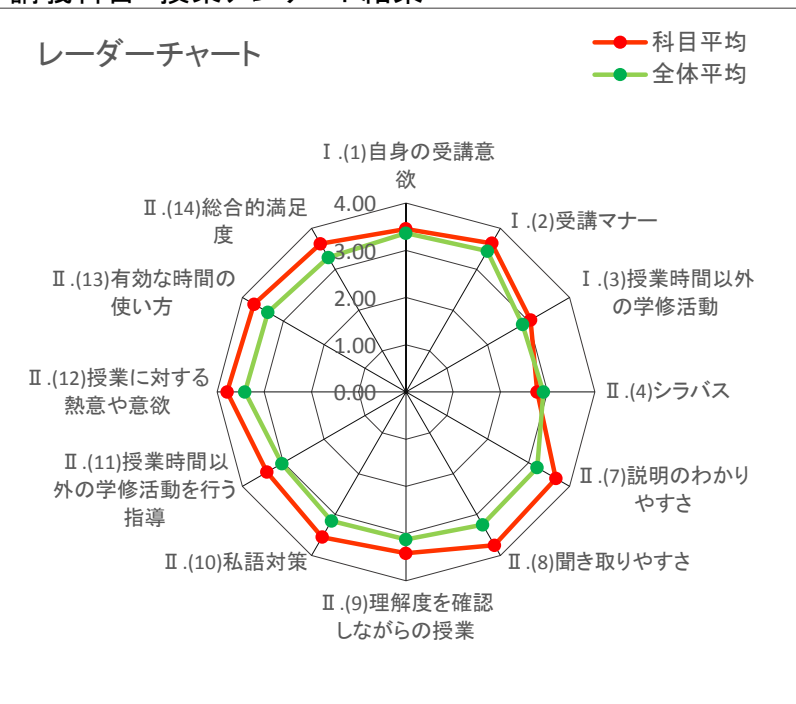
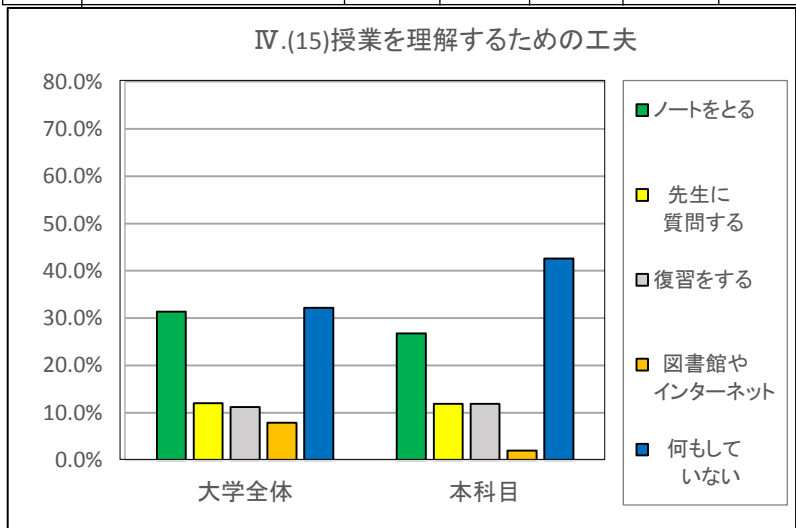


講義科目 授業アンケート結果



※レーダーチャートの平均は4段階評価 4(そう思う)、3(ややそう思う)、2、(あまりそう思わない)、1(そう思わない)

〈※複数選択可項目〉	ノートをとる	先生に質問する	復習をする	図書館やインターネット	何もしていない
IV.(15) 授業を理解するための工夫	26.7%	11.9%	11.9%	2.0%	42.6%



アンケート結果に対する教員のフィードバックシート

	設問No	科目平均	全体平均
受講姿勢	I.(1)	3.46	3.36
	I.(2)	3.64	3.45
	I.(3)	3.05	2.86
受講内容・方法	II.(4)	2.78	2.91
	II.(5)		
	II.(6)		
	II.(7)	3.67	3.21
	II.(8)	3.75	3.25
	II.(9)	3.42	3.13
	II.(10)	3.55	3.16
	II.(11)	3.40	3.04
	II.(12)	3.79	3.41
	II.(13)	3.72	3.37
満足度	II.(14)	3.63	3.29

授業年度	2015年度 前期
時間割番号	11101
科目名	教職入門A(初等)
教員名	

①授業計画の達成度について
 学生諸君の記述内容を見ていると、授業計画においてねらっていたことは達成できている学生が多い。具体的には、教師に求められる資質・能力に対する理解と、それに対する自身のあり方を自己内対話し、大学での学びに対して意欲的な姿勢を養うことである。

②授業の進め方について
 ①の成果を生みだせたのは、授業の進め方が効果的であったからである。5回の実践体験談を聞くことでその後の思考の足がかりをつくり、その後は学生の自己内対話を追究していく展開であった。そのため、1時間の展開は予習の「一人学び」、授業に入ってから「みんな学び」、「自分学び」、教員の講話という流れであった。学生は、100名を越える学生の前で発表する緊張体験もしながら、よく考えることができた。

③アンケート全体を通しての自己評価、及び、今後の授業改善計画について
 本年度の学生諸君の声を生かして、来年度も本年度の授業展開を踏襲し、学生自身の本音の声を発表することを本年度以上に明確に求め、新たな成果を生み出すつもりである。

	本科目平均	全体平均
自身の受講姿勢	3.38	3.22
I.(1)~(3)		
講義内容・方法	3.51	3.18
II.(4)~(13)		
総合的満足度 III.(14)	3.63	3.29